

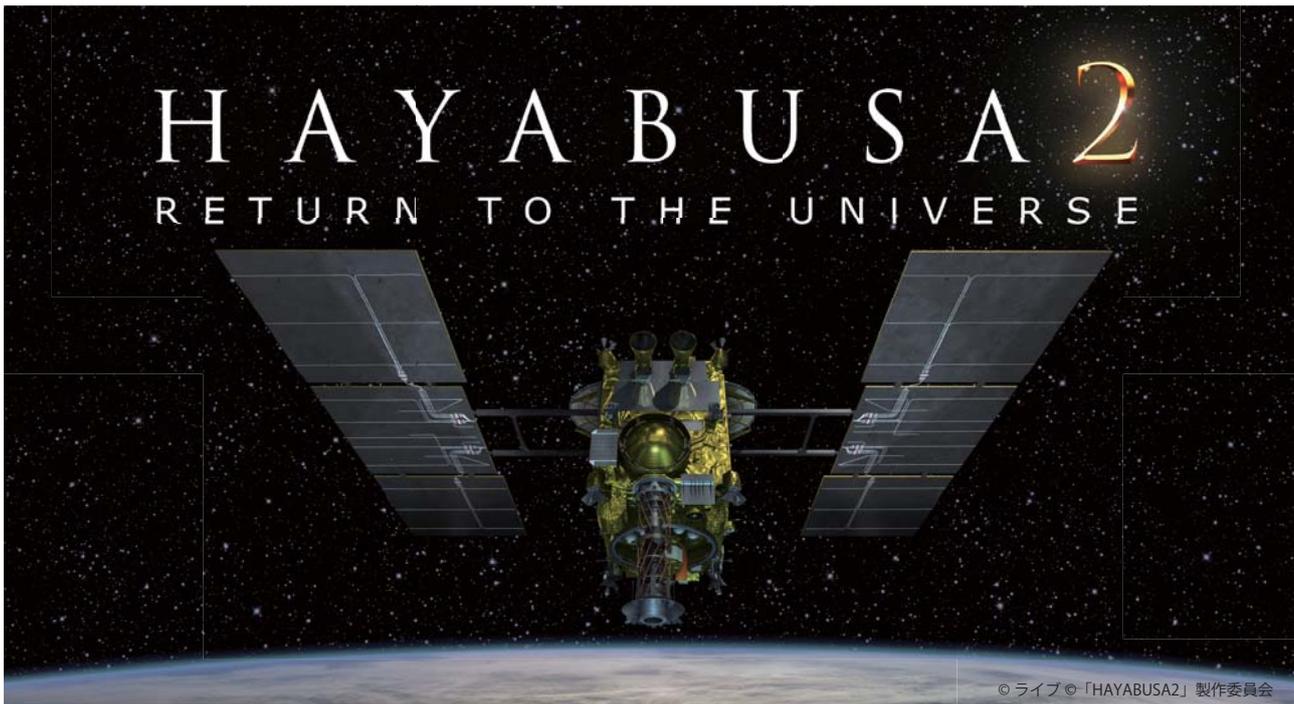
2018 年 6 月頃「はやぶさ 2」小惑星「リュウグウ」到着！

大型  
映像

HAYABUSA 2  
RETURN TO THE UNIVERSE

5/11 (金)より  
上映開始

多摩六都科学館（東京都西東京市、館長：高柳雄一）では 5 月 11 日（金）より、プラネタリウムドームにて大型映像「HAYABUSA2」を上映いたします。2018 年 6 月 21 日～7 月 5 日頃、小惑星リュウグウに到着予定の探査機「はやぶさ 2」。目的地到着に向けて注目が集まる今、そのミッションの全貌を、リアルな CG で微細に描き出した全天周大型映像でお届けします。



## 大型映像「HAYABUSA2 -RETURN TO THE UNIVERSE-」

日 時：2018 年 5 月 11 日（金）より上映（終了日未定）  
 時 間：14:30 ～（約 45 分間）  
 会 場：多摩六都科学館 サイエンスエッグ  
 料 金：観覧付入館券 大人 1000 円、小人（4 歳～高校生）400 円



上坂 浩光 映画監督・CG アーティスト  
 生命・宇宙などの科学映像やゲームのエンタ  
 テイメント映像などの制作を行っている。  
 『HAYABUSA -BACK TO THE  
 EARTH-』は、プラネタリウムで上映され  
 大ヒット。多くの人々に感銘を与えた。

### —あらすじ—

「はやぶさの姿に、想いを重ねた沢山の人がいた。」  
 はやぶさを引き継ぐ「はやぶさ 2 ミッション」は、幾度となく先送りされ、一時は実現不可能なところまで追い詰められていました。  
 しかし、はやぶさ 2 を応援する多くの人の声が日本中から集まり、ミッションは、実現に向けて大きく動き出します。  
 はやぶさ 2 の機体を紹介しながら、「はやぶさ」に込められた人々の想い、そして新たなミッションの詳細を、鮮明な CG 映像で解説。ペンシルロケットから現在に至る日本のロケットの歴史のほか、はやぶさ 2 を搭載した H-IIA ロケット打ち上げの臨場感は必見です。

## ■小惑星到着直前、高まる「はやぶさ2」への注目

### はやぶさ2プロジェクトマネージャーによる講演

去る3月11日に、当館では講演会「小惑星リュウグウ到着直前！はやぶさ2の挑戦」を開催しました。「はやぶさ2」責任者の津田雄一プロジェクトマネージャーを招き、「はやぶさ2」の概要や目的、最新状況の紹介、これからの重要なミッションについて詳しく解説していただきました。また、当日の「はやぶさ2」の位置・はやぶさ2から見た星空・これからの飛行予定などの解説もデジタルプラネタリウムで会場であるドームに映しての解説も実施。参加者の中には小学生も多くいたため、津田氏がどのようにして現在の仕事を目指したのか等、宇宙の仕事に興味を持ってもらえる内容もお話していただきました。



▲講演会の様子



▲左から高柳雄一（当館館長）、津田雄一（JAXAはやぶさ2プロジェクトマネージャー）上坂浩光（「HAYABUSA2」監督）

### 6月末頃、いよいよ小惑星「Ryugu」に到着！

「小惑星探査機「はやぶさ2」は2014年12月3日に種子島宇宙センターからH-IIA ロケット26号機により打ち上げられました。

C型小惑星「Ryugu」（リュウグウ）に到着するのは2018年6月21日～7月5日頃と公表されています。1年半ほど小惑星に滞在し2019年末頃に小惑星から出発、そして2020年末頃に地球に帰還する予定です。



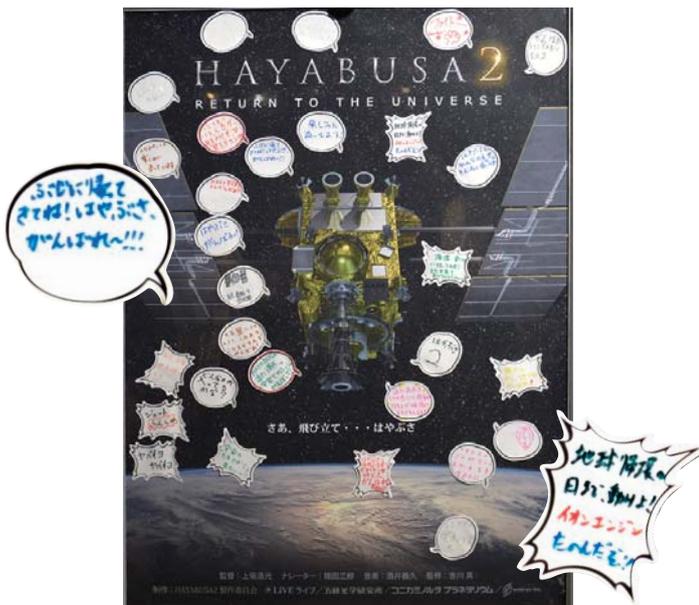
小惑星「Ryugu」の名称を決めるにあたり、当館館長・高柳雄一が名称案選考委員会の委員長を務めました。（2015年10月）



詳細は当館WEB「館長コラム」をご覧ください

## ■先行試写会では「はやぶさ2」への熱い応援コメントをもらいました

2月25日、当館の会員制度「ロクトメンバーズ」限定で先行上映をしました。「はやぶさ2」を応援する人々のシーンが印象的な当作品。参加者の方からも、鑑賞後に「はやぶさ2」へ向けたコメントをいただきました。



—CGなのか実写なのか分からない映像。大迫力で、自分がその場にいるみたいでした。音楽もよかったです。（40代女性）

—「はやぶさ2」が初号機から改良されている点が、組立工程を見ながら説明されていたので分かりやすかった。（40代男性）

—この映像は迫力がとてもあり、宇宙の様子がよく分かりました。僕は宇宙に興味があるので、この「HAYABUSA2」はとても気に入りました。また観たいです！！（小3～4年男子）

—「はやぶさ2」をリュウグウの軌道に乗せるために、さまざまな人の工夫や努力が行われている事が伝わりました。まずは今年の6月、無事にリュウグウに到着する事を祈ってます。（40代男性）

本件に関する  
問い合わせ先

多摩六都科学館 広報担当（石山・春口）まで  
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64  
TEL：042-469-6100（代表） 042-469-6984（広報直通）  
mail：info2@tamarokuto.or.jp